

事業番号	04	04	04	事業改善シート（28年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	男女共同参画推進事業費						担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト					課・局・室		人権・男女共同参画課		
	施策の総合的展開	2－2 協働、人権尊重、男女共同参画社会の実現				E-mail		jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp		
		3 男女共同参画社会づくり								
							実施期間	S54 ～		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針									
	施策展開	3-(2) 経済の自立的発展を支える担い手の確保 ウ ワーク・ライフ・バランスの実現 4-(2) 信州に根付くつながりの継承 (ア) 地域の担い手確保								

1 事業の概要

目指す姿	男女共同参画に取り組む先進的な事例や身近なモデルを提供し、男女ともに個性と能力が十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す。												
現状 (予算編成時)	○女性の就業率や議会議員・農業委員に占める女性の割合は全国的にも高い状況にある。 ○自治会、PTAなど地域での活動では女性が大きな役割を果たしているものの、その組織の方針を決定する役員等は圧倒的に男性が多い状況にある。												
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)			【左記の説明、根拠法令等】 県は、男女共同参画社会の形成の促進に関し、国の施策に準じた施策及び区域の特性に応じた施策を策定し、実施する責務を有している。									
	県民との協働による実施： 実施中			男女共同参画社会基本法、長野県男女共同参画社会づくり条例									
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) ※成果目標は、平成27年度中に策定予定の第4次長野県男女共同参画計画の策定に合わせて見直しを行う ○県の審議会等での女性委員の割合 43.5%(H27見込) →46.8%(H28) (設定理由:政策決定への女性の参画度を示す指標であるため) ○県職員の管理職(課長级以上)に占める女性の割合 4.8%(H27) → 5.7%(H28) (設定理由:県の職場における男女共同参画社会づくりの環境を表す指標であるため) ○公立学校の女性校長・教頭の割合 小・中学校 15.1% (H27) → 15.1%(H28) 高等学校 7.9%(H27) → 7.9%(H28) (設定理由:公立学校において、男女がともに働きやすい環境を表す指標であるため) ○民間企業の課長相当職以上に占める女性の割合 12.2%(H26) → 13.0%(H29) (設定理由:雇用の分野における女性の参画状況を示す指標であるため) ○女性ロールモデルの広報動画等サイトアクセス数 1,000件(H29年度)(2月補正) (設定理由:ロールモデルの広がりを示す指標であるため)												
	② 事業内容 (単位:千円)												
	項目		実施方法	H28事業実績		H28		H29					
						(当初)	(決算)	(当初)					
	1. 男女共同参画社会づくり県民協働事業		直接	・男女共同参画推進県民大会の開催(1回)		913	586	745					
	2. 男女共同参画地域づくり講座		直接	自治会、公民館の役員等を対象に男女共同参画の視点を活かした地域づくりの手法等について講座を開催(2回)		175	87	175					
	3. 男女共同参画セミナー		直接	職場や地域における女性の活躍を促進するため、セミナーを開催し、講師を派遣(5回)		137	143	137					
	4. 男女共同参画社会づくり啓発事業		直接	啓発リーフレット印刷等		1,267	1,133	1,245					
	5. 男女共同参画審議会、男女共同参画推進指導委員		直接	・男女共同参画審議会の開催(1回) ・男女共同参画推進指導委員の設置		745	238	698					
	6. 女性活躍推進のための連携事業		直接委託	・長野県女性活躍推進会議の開催(2回) ・学生による女性ロールモデルの紹介(H27.2補正繰越)(委託先:川端 俊弘)		26	1,415	1,862					
7. 地域女性活躍推進交付金事業		補助	・市町村が地域の実情に応じて行う女性の活躍推進に資する取組を交付金により支援(1件:飯綱町)			3,786	4,000						
			合計		3,263	7,388	8,862						
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越		5,543		項目	H26末	H27末	H28		H29目標		
		当初予算	4,038	3,263	8,862				目標	成果		達成状況	
		補正予算	9,292			県の審議会等での女性委員の割合	43. 5%	43. 5%	46. 8%	44.0%	未達成	50. 0%	
		合計(A)	13,330	8,806	8,862								
	Aの財源	一般財源	3,955	2,435	2,320	県職員の管理職(課長级以上)に占める女性の割合	4. 3%	4. 8%	5. 7%	5. 4%	未達成	6. 5%	
		県債											
		国庫支出金	9,355	6,371	6,542	公立学校の女性校長・教頭の割合(小・中学校)	14. 1%	15. 1%	15. 1%	15. 4%	達成	15. 4%	
		その他	20	0	0								
	決算額(B)		6,455	7,388		公立学校の女性校長・教頭の割合(高等学校)	6. 8%	7. 9%	7. 9%	8. 6%	達成	8. 6%	
	概算人件費	職員数(人)	2.70	2.70	2.70								
	概算人件費		概算人件費(C)	22,345	21,368	21,368	民間企業の課長相当職以上に占める女性の割合	12. 2%	12. 2%	—	—	—	13. 0%
	概算事業費(B(A)+C)		28,800	28,756	30,230								
						女性ロールモデルの広報動画等サイトアクセス数	—	—	—	—	—	1,000件	

目標に対する成果の状況	県の審議会等での女性委員の割合については、昨年度より上昇したものの、委員を依頼した分野に専門的な知見を有する女性が少ないこと等の理由により、目標に達しなかった。県職員の管理職に占める女性の割合については、監督職(課長補佐級、係長級)は順調に登用が進んでいるが、さらに上位の管理職(課長級以上)はなお適任者の育成に時間を要しており、目標に達しなかった。小中学校、高等学校の女性校長・教頭の割合については、女性教員の登用等促進により、目標を達成した。
2 今後の事業の方向性	
今後、事業をどのようにしていきたいか	<div><input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施</div> <p>第4次長野県男女共同参画計画(計画期間H28～32年度)に基づき、市町村や長野県男女共同参画推進県民会議等の関係機関と協働して、県民大会等による啓発を推進するなど、男女共同参画社会の実現に向けて、県民意識の高揚を図っていく。</p>